



第2類医薬品

ま お う と う

麻 黄 湯

顆粒
42包



第2類医薬品

麻 黄 湯

ま お う と う



顆粒
42包

感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

眠くなる成分は入っていません

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症

感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

第2類医薬品

麻 黄 湯 顆 粒

ま お う と う か り ゅ う



頭痛・発熱
ふしぶしの痛み

かぜのひきはじめて、さむけがする方の

顆粒
42包

眠くなる成分は入っていません

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症

感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

セルフメディケーション
税 控 除 対 象



製造番号

使用期限

S3

【効能・効果】

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症：感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

【用法・用量】

1日3回食前又は食間に水かお湯で服用してください。

年 齢	1回量	服用回数
成人（15歳以上）	1 包	1日3回
7歳以上 15歳未満	2/3 包	
4歳以上 7歳未満	1/2 包	
4歳未満	服用しないでください	

※食間とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 定められた用法・用量を厳守してください。

【成分・分量】

成人1日量3包(1包1.0g)中 日局 麻黄湯エキス 1.92g

成 分	分量	成 分	分量
日局 マオウ	5 g	日局 ケイヒ	4 g
日局 キョウニン	5 g	日局 カンゾウ	1.5 g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム

<成分・分量に関連する注意>

本剤は天然物(生薬)のエキスをusingしていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

【お客様相談室】 ☎ 06-6423-0565

(祝日を除く月～金曜日10:00～17:00)

【製造販売元】



株式会社 阪本漢法製薬

兵庫県尼崎市名神町1-5-1 2

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

押して開ける

漢方製剤

第2類医薬品

服用前にこの箱の説明文書を必ずお読みください。また、添付文書は挿入してありませんので、必要ときに読めるよう、この箱を大切に保管してください。

【販売名】サカンボー麻黄湯顆粒

【特 徴】

- 「麻黄湯」は、体力が充実して、かぜのひきはじめて、頭痛やせきがあり、汗が出ていない方のふしぶしの痛み、発熱、さむけのある感冒などの症状を改善するための処方です。
- 本剤は「麻黄湯」の1日最大量の生薬より抽出したエキスを配合した満量処方で、飲みやすく服用量を調節しやすい顆粒です。
- 本剤は眠くなる成分を含みませんので、仕事や車の運転にも支障はありません。

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）
2. 短期間の服用にとどめ、連用しないでください



■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 胃腸の弱い人
(4) 発汗傾向の著しい人
(5) 高齢者
(6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
(7) 次の症状のある人：むくみ、排尿困難
(8) 次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヵ月位（感冒、鼻かぜに服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください